

愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会公式ウェブサイト作成、運営及び保守管理業務
基本仕様書

1 業務名

愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会公式ウェブサイト作成、運営及び保守管理業務

2 業務目的

愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）の愛知・名古屋 2026 アジアパラ競技大会の公式ウェブサイトを新規作成し、その後の運営及び保守管理を行うことを目的とする。

3 業務内容

(1) 公式ウェブサイト作成業務 ※初年度のみ実施する業務

ア 公式ウェブサイトの基本設計作成

ウェブサイトの全体構成（サイトマップ）、全体イメージ等を設計すること。

〈留意事項〉

- ・ 設計に際して、最終的なウェブサイトの全体構成を想定した上で、構成を検討すること。
- ・ 日本語、英語及び中国語の3言語に対応した設計とし、英語及び中国のウェブページ作成にあたっては、受託者において翻訳及びネイティブチェックを行うこと。
- ・ スマートフォンやタブレットへの対応も考慮した設計とすること。
- ・ すべての利用者層にとって利用しやすいホームページであること。年齢や障害等に関係なく、誰もが利用しやすいホームページとするために、JIS X 8341-3:2016 のレベル AA に準拠するウェブアクセシビリティを確保すること。
- ・ 閲覧者が使用する Web ブラウザは、Internet Explorer、Microsoft Edge、Firefox、Google Chrome、Safari のサポートされている最新版のブラウザで、レイアウトが崩れることのないよう動作保障に努めること。（Internet Explorer 以外は、Mac 版も配慮のこと）
- ・ Google Analytics などによりアクセス解析の仕組みを導入すること。
- ・ ホームページの体裁については、スマートフォンやタブレット端末等においても最適に表示（レスポンシブデザイン）できるように作成すること。
- ・ アジア競技大会のホームページと一体性を持たせた内容とすること。

（参考）アジア競技大会ホームページ URL

<https://www.aichi-nagoya2026.org/>

イ コンテンツデザイン作業

- (ア) トップページ（ヘッダー・フッター含む。）及びコンテンツのデザインを構築すること。
- (イ) 他のホームページへ掲載する用のバナーを作成すること。作成は大会エンブレム策定後を想定しており、詳細は契約締結後、委託者より指示する。
- (ウ) ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）へ更新情報などを簡易に投稿できる設定とすること。
- (エ) ウェブサイト内検索機能を設定すること。
- (オ) ウェブページ作成に必要となる写真（20枚程度を想定）は組織委員会が受託者に提供したものを使用するものとする。

ウ コンテンツマネジメントシステム（CMS）の導入

- (ア) CMSを構築し、専門知識を持たない職員であってもテキスト修正やPDFリンク、写真添付等の追加・更新作業が容易に行えるようにすることとし、英語及び中国語にも対応すること。
- (イ) CMSの機能について、その一覧を提案すること。
- (ウ) WEBページ作成方針等のガイドラインやページ作成者用マニュアルなど各種マニュアルを作成すること。

(2) 公式ウェブサイトの運営業務 ※契約期間全期間実施する業務

- (ア) 受託者はウェブサイトの内容に不備が判明した場合や修正等が必要な場合、随時、修正・変更作業等を実施すること。
- (イ) 受託者は、組織委員会からの指示によりウェブページの更新作業を行うこと。なお、英語及び中国語のウェブページの更新にあたっては、その内容の翻訳、ネイティブチェックについても行うこと。
- (ウ) 職員がCMSによりページ作成にあたり、操作マニュアルだけでは対応できない場合に備え、CMS操作に関する相談窓口を設けること。

(3) 保守管理業務 ※契約期間全期間実施する業務

ア バックアップ

- (ア) 定期的（月1回程度）にウェブサイトのバックアップを行うこと。
- (イ) ソフトウェア及びハードウェア障害に迅速に対応し、又は未然に防ぐためにデータの難読化（暗号化等）処理を行い、速やかなバックアップ・復元ができる機能を持たせること。なお、その際に運用停止時間を最小限に留めるよう配慮すること。

イ 障害対応

システムに障害が発生した場合、速やかに障害復旧体制を構築し、直ちに障害個所の特定、影響範囲の調査など障害発生状況の把握を行うとともに、ウェブページの公開を継続できるよう、速やかに暫定措置を講じること。また、障害情報を基に原因を分析し、障害発生以前の状態まで復旧するとともに、同様の障害が再発しないよう予防措置を講じること。

〈留意事項〉

障害発生時の連絡先については、一本化すること。

ウ 情報セキュリティ対策

- (ア) 情報の漏えい・滅失・き損及び改ざんの防止、その他情報の適正な管理のために必要な措置を講じること。
- (イ) WAFを導入するなど、組織委員会が所有する情報資産の機密性、完全性、可用性を確保し、情報の保護を的確に行うこと。
- (ウ) システム、ハード、ネットワーク環境全般において、脆弱性が発見されたり、アップデート等のメンテナンスが必要な場合は、速やかに対応すること。

エ バージョンアップ

- (ア) CMSのバージョンアップ
CMS本稼働後に、提供するCMSに追加機能や設計改善などのバージョンアップが行われた場合、十分な検証作業を行った上で、組織委員会に提供されたシステムのバージョンアップを行うこと。
- (イ) CMS以外のソフトウェアのバージョンアップ
その適用可否の判断に必要な調査・検証を行い、組織委員会の許可を得たうえで、バージョンアップ版の提供及び適用作業を行うこと。
- (ウ) OS、ブラウザ等のバージョンアップ
適宜、最新バージョンに対応するための作業を行うこと。
- (エ) 動作確認テスト
システムの動作確認テストを行うこと。なお、テストの項目、内容、スケジュールについては、組織委員会の承認を得た上で、作業すること。

(4) その他の業務

上記(1)～(3)以外の業務については、組織委員会との協議の上実施すること。

オ 実施体制

保守体制、連絡体制（通常時、緊急時）を明確にし、体制図を作成すること。

4 サーバー等

(1) ドメイン

サイトの内容や特徴が伝わるようなドメインを委託者と協議の上、取得すること。

(2) サーバー

ホスティングサービスの環境は提案に委ねるが、具体的な性能や構成、保守内容や体制等を具体的に示すこと。

(3) SSL サーバー証明書

公開サーバーにSSLサーバー証明書を導入設定すること。

5 開設日

日本語のウェブページ：2024年3月22日（金）

英語及び中国語のウェブページ：2024年5月31日（金）

6 ウェブサイトの内容

(1) 言語

日本語、英語及び中国語とし、閲覧言語選択ができる仕組とすること。ただし、英語及び中国語のウェブページは、一部のコンテンツのみとし、掲載するコンテンツについては、組織委員会の指示によることとし、ウェブページへの掲載前に受託者が翻訳及びネイティブチェックを行うこと。

(2) コンテンツ内容

コンテンツは以下の構成を基本とし、組織委員会との協議の上、作成すること。

今後のAPC（アジアパラリンピック委員会）との協議により、内容が変更となる可能性がある点に留意すること。

ア トップページ

イ ニュース（CMSによるニュース項目の記載ができるようにする）

- ・記者発表情報等（記者発表情報や会議結果報告等）

ウ 大会について

- ・アジアパラ競技大会の歴史
- ・愛知・名古屋大会概要
- ・大会開催基本計画
- ・実施競技・競技会場
- ・広報・PR
- ・大会エンブレム・スローガン

エ 関連リンク

オ 問い合わせフォーム（組織委員会へメール等で情報が届くようにすること）

カ サイト利用規約

キ ヘッダー/フッター

ク スポンサーバナー（スポンサー契約締結後、カテゴリー毎）

ケ J S C (toto) バナー、関連団体バナー（8団体程度）

コ プライバシーポリシー

サ サイトマップ

7 その他

この基本仕様書に定めのない事項については、組織委員会と受託者が協議の上対応を決定する。